

### 1 学校図書館経営方針

学校図書館は、教育課程の展開に寄与するとともに、児童の健全な教養を育成することを目的とする。

学校図書館は、調べさせたり、読ませたりする教育機関であるとともに、調べたい、読みたいという要求に応える奉仕機関である。

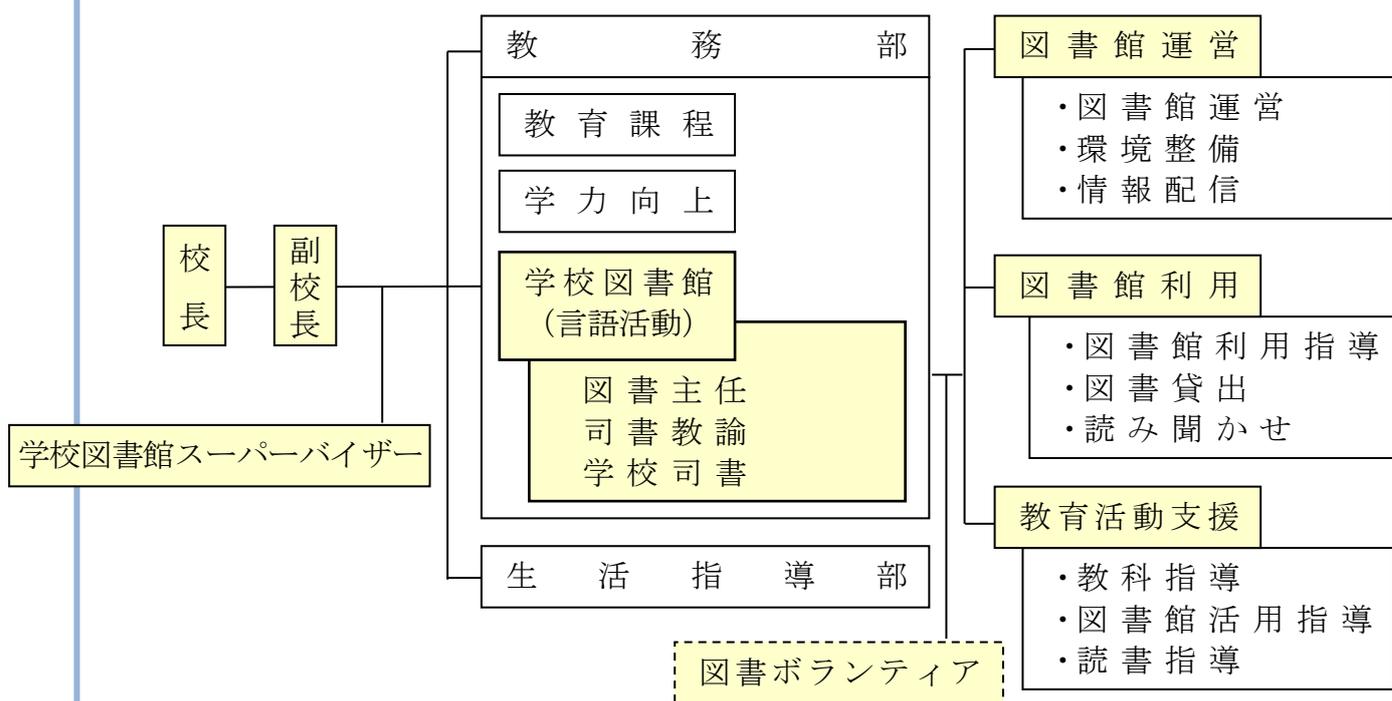
本校の考える学校図書館とは、「ひと」「施設」「もの」など全ての情報源をいう。

### 2 学校図書館経営の重点

本校の学校図書館は、教育目標の達成をめざす学校全体の取り組みと学習活動・読書活動を支えるものとしての役割を果たす。そのため、以下の項目について、学校図書館運営委員会を中心に常に点検・評価・改善をすすめる。

- ① 各教科との連携、図書館運営・図書館利用・読書活動の全体構想及び年間計画を明確にして経営にあたる。
- ② 読書センター及び学習センター・情報センターとしての役割を担えるよう学校図書館の環境整備等をさらに充実を図る。
- ③ 読書量を増やし、読書の幅と質を広げるとともに、読書力を高めるために各教科の授業（読むこと）を中心に校内研究・研修との関連を図りながら、さまざまな読書指導と読書活動を展開する。
- ④ 図書主任、学校司書及び図書館部が相互の指導支援体制を確立するとともに、全教職員が一致協力して学校図書館経営にあたる。
- ⑤ 保護者による図書ボランティアの方を募集し、図書館部の計画と指導のもとで学校図書館の環境整備等に協力してもらう。

### 3 学校図書館運営組織



#### 4 指導の目標

- (1) 児童が自ら課題をもち、必要な情報を集めて課題を追究し、解決する活動に意欲的に取り組ませる。
- (2) 課題を解決する過程で、学校図書館を適切に活用し、またコンピュータや情報通信ネットワークなどの情報手段に慣れ親しませる。
- (3) 本校が独自に開発した図書館活用のためのテキストを計画的に活用して、児童の図書館活用能力を高める。

#### 5 学校図書館活用の重点

##### (1) 支援

- ① 各学年の教材準備への協力
- ② 資料案内、発展学習への支援
- ③ 学校図書館の使い方の指導
- ④ ブックトーク
- ⑤ 読み聞かせ

##### (2) 奉仕

- ① 閲覧、貸出（児童、教員）
- ② 掲示、展示（新刊案内書架、掲示板）
- ③ 学校図書館便りの発行

##### (3) 行事

- ① モジュールでの読書活動
- ② 読書バイキング
- ③ 読書旬間、読書集会
- ④ 読書感想文コンクール
- ⑤ 調べる学習コンクール
- ⑥ 親子読書

#### 6 学校図書館の利用方針

別に定める「図書館利用規程」に基づき、適切な利用を図る。

#### 7 学校図書館の資料収集・廃棄方針

別に定める「図書収集方針」及び「図書選定基準」並びに「図書廃棄基準」に基づき、児童及び教職員の利用に有効な資料の収集、整備を図る。

#### 8 学校図書館施設の整備方針

別に定める「図書館整備方針」に基づき、児童及び教職員が利用しやすいように整備、充実を図る。